

和紙とまちの共創ラボ

～和紙作家 川原隆邦氏 × 建築家 佐々木慧氏 × 都商生～

【日時】 令和8年1月24日（土） 13:30～15:30 (受付開始 13:15)

【場所】 のくにラボ(都城市上町5-1 城西ビル1階)※合同庁舎すぐ近く

【対象】 都城の文化・まちづくりに関心のある方ならどなたでも(事前申し込みはありません)。

【登壇者】 川原 隆邦氏、佐々木 慧氏(axonometric代表)、都城商業「紙漉き文化再生プロジェクト」

【タイムスケジュール】 ※予定

13:30-13:40 キックオフ・趣旨説明

13:40-13:50 都城商業「紙漉き文化再生プロジェクト」による活動報告

13:50-14:10 ゲストによる活動紹介 川原 氏、佐々木 氏

14:10-14:20 休憩

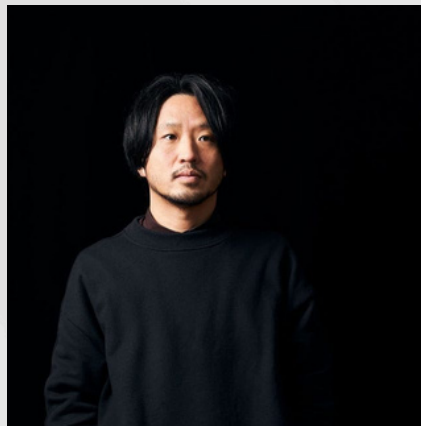
14:20-15:15 「和紙とまちの『共創ラボ』」

15:15-15:30 クロージング・記念撮影



川原 隆邦 Takakuni Kawahara

蛭谷和紙唯一の継承者である和紙作家
1981年、富山県生まれ。蛭谷和紙職人・米丘寅吉に師事。富山県立山町にて、和紙の材料栽培から制作まですべて手作業で行う。
2025年大阪・関西万博では迎賓館エントランスアート、会場内の清正椿の植樹および管理を担当。
日本民藝館展民藝協会賞、JCI JAPAN TOYP（旧：人間力大賞）大賞、U-50 国際北陸工芸アワード グランプリなど受賞多数。



佐々木 慧 Kei Sasaki

建築家 / axonometric代表
1987年長崎県生まれ。九州大学卒業、東京藝術大学大学院修了後、建築家の藤本壮介に師事。独立後、2021年に福岡を拠点にした建築設計事務 axonometric を設立。主なプロジェクトに〈NOT A HOTEL FUKUOKA〉〈2025年大阪・関西万博ポップアップステージ〉など。
Under35 Architecture Exhibition 2022 ゴールドメダル賞受賞、iF Design Award 金賞など受賞多数。



都城商業

「紙漉き文化再生プロジェクト」

都城市でかつてさかんだった「手漉き和紙文化」を、再構築するために令和6年5月に発足。環境に配慮した和紙「都城リジェネ和紙」を漉いている。
第10回全国ユース環境活動発表大会全国優秀賞受賞、SDGs QUESTみらい甲子園宮崎県代表「Future Session」（関西万博）参加 等。都城商業が文部科学省・経済産業省主催「第14回キャリア教育推進連携表彰」最優秀賞受賞をするにあたり、大きく貢献。